

令和5年度版 環境経営レポート



当社施工：まきのさんの公園 ※佐川町 （令和6年3月オープン）
大型遊具をはじめインクルーシブ遊具も設置されており
多様性を認め合い全ての人が遊べる公園になっています。

発行年月日 令和 6年 10月 25日

（認証・登録日 平成 23年 7月 29日）



認証番号 0007300



有限会社 森岡工務店

対象となる持続可能な開発目標（SDGs）範囲

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGS No.	項 目	当社対象有無	備 考
1	貧困をなくそう		オーガニック
2	飢餓をゼロに		オーガニック、フェアトレード
3	すべての人に健康と福祉を		高齢者雇用
4	質の高い教育をみんなに		環境教育の実施
5	ジェンダー平等を実現しよう		障害者雇用
6	安全な水とトイレを世界中に		水道使用、節水、雨水利用
7	エネルギーをみんなにそしてクリーンに		再生可能エネルギー使用
8	働きがいも経済成長も		高齢者雇用、障害者雇用
9	産業と技術革新の基礎をつくろう		低燃費、長寿命化、環境負荷低減
10	人や国の不平等をなくそう		高齢者雇用、障害者雇用
11	住み続けられるまちづくりを	○	CO2 削減、エコドライブ
12	つくる責任つかう責任	○	コピー用紙削減、環境配慮工事
13	気候変動に具体的な対策を	○	CO2 削減、省エネ、環境配慮工事
14	海の豊かさを守ろう		下水道、排水処理の場合
15	陸の豊かさも守ろう		緑化、植林、社有林の保全
16	平和と公正をすべての人に		寄付、環境教育
17	パートナーシップで目標を達成しよう		寄付、環境教育

目 次

1. 組織の概要
2. 対象範囲(認証・登録範囲)、レポートの対象期間及び発行日
3. 環境経営方針
4. 環境管理組織体制
5. 環境経営目標
6. 環境経営計画
7. 環境経営目標の実績とその評価
8. 環境活動計画の取組結果とその評価
9. 次年度の環境経営目標
10. 次年度の環境経営計画の取組内容
11. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無
12. 代表者による全体評価と見直し・指示
13. その他の取組

発行日： 令和 6年 10月 25日

発行責任者：環境管理責任者 岡崎 静香

次回発行予定： 令和 7年 10月頃

1. 組織の概要

【事業所名】 有限会社 森岡工務店

【代表者氏名】 代表取締役 森岡 基

【所在地】 本社 〒789-1202
高知県高岡郡佐川町乙2123番地2

【環境管理責任者氏名及び連絡先】

環境管理責任者氏名 岡崎 静香

連絡先 TEL: 0889-22-5107

FAX: 0889-22-5106

【事業活動の内容についての簡単な記述】

建設業（主に土木・舗装工事を行っています。）

【建設業許可】

許可番号	高知県知事 許可（特-4）第6274号	高知県知事 許可（般-4）第6274号
許可年月日	令和 4年 8月 28日	令和 4年 8月 28日
建設業の種類	土木工事業 とび・土工工事業 石工事業 鋼構造物工事業 舗装工事業 しゅんせつ工事業 塗装工事業 水道施設工事業 解体工事業	管工事業

【事業規模】 設立年月日 昭和63年7月25日

資本金 2,000万円

	令和3年	令和4年	令和5年
売上高 (百万円)	333	385	478
従業員数 (名)	21	20	20
事業所敷地面積 (㎡)	1,094	1,094	1,094
事業所延べ床面積 (㎡)	145	145	145

会計年度 6月 ～ 5月

2. 対象範囲、レポートの対象期間及び発行日

【対象範囲（認証・登録範囲）】 有限会社 森岡工務店 （全組織、全活動）

【対象事業】 建設業（土木工事業、とび・土工工事業、舗装工事業
塗装工事業、解体工事業、水道施設工事業、管工事業）

【レポートの対象期間】 令和 5 年 6 月 ～ 令和 6 年 5 月

【環境活動レポートの発行日】 令和 6 年 10 月 25 日

【作成責任者】 環境管理責任者 岡崎 静香

3. 環境経営方針

私達は、“歴史と文教の町 佐川”で育ち、歴史の素晴らしさ、自然環境の重要性を認識しています。土木・舗装工事など自然環境との関わりが深い活動を行っている私達にとって環境活動は最も重要な課題だと思っています。猛暑や大型台風の増加等、気候変動の影響を身近に感じるようになりましたが、事業を通じて、積極的な環境保全に取り組み、安全で暮らしやすい街づくりに貢献します。また、限りある資源を大切にすることで3Rを推進します。

お客様に満足頂けるよう、努力を惜しまず、社員の成長を促します。

積極的に環境保全に取組、安全で環境にやさしい会社づくりを目指します。

当社は、以下の行動基準により、環境経営の継続的改善を実施します。

〈行動基準〉

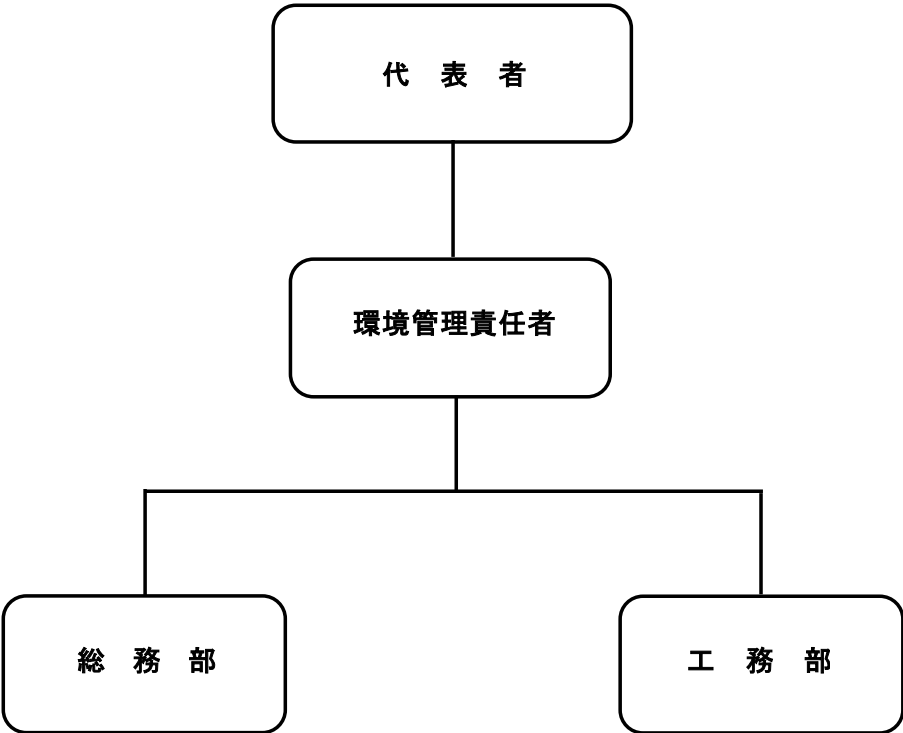
1. 建設活動において発生するCO2排出量を低減します。
2. 廃棄物排出量の削減及びリサイクル化に取り組むと共に、リサイクル製品を優先的に利用します。
3. 節水に努めます。
4. 地域の環境保全を目的としたボランティア活動を推進します。
5. 環境関連法規を厳守します。
6. 環境に配慮した施工を行います。
7. 環境経営の継続的改善をすすめます。
8. この環境経営方針は全従業員へ周知し、環境経営レポートを作成し、社外へ公表します。

制定日 令和 2年 6月 1日

有限会社 森岡工務店

代表取締役 森岡 基

4. 環境管理組織体制



環境管理システム 役割・責任・権限表

	役割・責任・権限
代 表 者	・ 環境経営に関する統括責任。 ・ 環境管理責任者の任命。 ・ 経営における課題とチャンスの明確化 ・ 環境経営方針の策定、見直しをし全従業員へ周知する。 ・ 環境経営目標、環境経営計画、環境管理組織体制の承認。 ・ 代表者による全体評価と見直しの実施。 ・ 環境経営レポートの承認。
環境管理責任者	・ 環境経営システム構築及び実行、管理。 ・ 環境関連法規等の取りまとめ表の承認。 ・ 環境経営目標、環境経営計画、環境管理組織体制の作成。 ・ 環境経営計画の取り組み結果を代表者に報告する。 ・ 環境経営レポートの作成。
総 務 部	・ 事務所における電力、水、紙の消費量の管理と一般廃棄物の排出量の把握と改善を行う。 ・ 環境経営方針を理解し、環境への取り組みを通じた業務の効率化を図る。 ・ 自主的、積極的に環境活動への参加を行う。
工 務 部	・ 現場における環境経営目標の達成状況及び環境経営計画の実施状況の把握と改善、産業廃棄物の排出量の把握を行う。 ・ 環境経営方針を理解し、環境への取り組みを通じた業務の効率化を図る。 ・ 自主的、積極的に環境活動への参加を行う。

5. 環境経営目標

(1) 単年度目標

当社における環境目標は以下の通りです。

項目	単位	基準年 H28. 29年度 平均	R5年度目標 R5. 6-R6. 5
LPガス使用量	(k g)	1,232	1,100
燃料使用量 (ガソリン)	(ℓ)	17,776	17,050
燃料使用量 (軽油)	(ℓ)	46,392	44,700
燃料使用量 (灯油)	(ℓ)	1,036	1,010
電力使用量	(k W h)	10,186	10,000
CO ₂ 排出量	(k g-CO ₂)	172,582	165,976
産業廃棄物排出量	(t)	1,694	1,500
一般廃棄物排出量	(k g)	2,150	2,000
産業廃棄物再資源化率	(%)	100	100
水資源使用量	(m ³)	514	480
ボランティア活動	(回以上)	10	10
環境負荷の少ない工事件数	(件)	49/49	対象となる工事全件

※1 電力のCO₂発生量については、電気事業者別のCO₂排出係数 (H30年度実績)

(R2年1月7日公表) の四国電力の調整後排出係数0.528 (kg-CO₂ / k W h) を使用しています。

※2 環境負荷の少ない工事は、元請工事を対象としています。

(環境負荷の少ない工事＝環境負荷の少ない工事実施件数／元請総工事件数)

○リサイクル製品を使用する。(再生砕石、再生合材など)

○間伐材を利用した県産品の木材を使用

○低騒音、排出ガス対策型重機の使用

○高炉セメントの使用

○粉じん防止のため、散水等を行う。

○合材温度の低下を防ぐ為、シートをかけて運搬する。

(2) 中長期目標

項目	単位	基準年 H28. 29年度平均	R5年度 目標	R6年度 目標	R7年度 目標
LPガス使用量	(k g)	1,232	1,100	1,050	1,000
燃料使用量 (ガソリン)	(ℓ)	17,776	17,050	17,000	16,950
燃料使用量 (軽油)	(ℓ)	46,392	44,700	44,600	44,500
燃料使用量 (灯油)	(ℓ)	1,036	1,010	1,000	990
電力使用量	(k W h)	10,186	10,000	9,950	9,900
CO ₂ 排出量	(k g-CO ₂)	172,582	165,976	165,401	164,826
産業廃棄物排出量	(t)	1,694	1,500	1,450	1,400
一般廃棄物排出量	(k g)	2,150	2,000	1,950	1,900
産業廃棄物再資源化率	(%)	100	100	100	100
水資源使用量	(m ³)	514	480	470	460
ボランティア活動	(回以上)	10	10	10	10
環境に配慮した工事件数	(件)	49/49	対象となる工事全件	対象となる工事全件	対象となる工事全件

6. 環境経営計画

期間： 令和 5年6月 ～ 令和 6年5月

項 目		活 動 内 容	担当者	期限
CO2排出量 削減	ガス使用量 削減	○無駄な使用はしないよう心がける。	濱 田 隆	令和6年5月31日
		○ガス漏れがないようにキャリ栓を閉める。		
		○現場で使用するプロパンガスは、残ガスを捨てずに補充してもらう。		
	燃料使用量 削減	○アイドリングストップの徹底	濱 田 隆 岡崎 静香	令和6年5月31日
		○車両、重機の空ふかしをしない。		
		○急発進、急停車をしない。		
		○不必要な荷物は乗せない。		
		○タイヤの空気圧を点検する。		
		○エコドライブシールの表示を行う。		
		○長期使用できるよう重機の修理・メンテナンスを行う。		
		○舗装工事に使用する洗湯(軽油)を20L缶から持運び容易な手動スプレーに変更する。		
	灯油使用量 削減	○不在時はこまめに切る。	岡崎 静香	令和6年5月31日
		○やかんを使用し暖房の効率化を図る。		
		○フラインドを使用し、熱を取入れ暖房の使用を減らす。		
		○時々、送風を廻し天井付近の暖かい空気を下に廻し室内の温度を一定化する。		
	電力使用量 削減	○不使用時の照明消灯及び空調停止の徹底	岡崎 静香	令和6年5月31日
		○節電シールの表示を行う。		
		○こまめに電源を切る。		
		○不必要な電気製品はコンセントを抜く。		
産業廃棄物		○分別の徹底を図る。	濱 田 隆	令和6年5月31日
		○排出量の削減、リサイクル化に取り組む。		
		○マニフェスト管理の徹底。		
		○現場での端材を有効利用する。		
		○現場で伐採予定の樹木を移植し、排出量削減、緑化の推進を行います。		
一般廃棄物		○分別の徹底を図る。	岡崎 静香	令和6年5月31日
		○使用済用紙の裏面を利用する。(メモ用紙など)		
		○リサイクル、詰め替え製品を使い、廃棄を減らす。		
水資源使用量削減		○蛇口はこまめに閉める。	岡崎 静香	令和6年5月31日
		○節水シールの表示を行う。		
		○雨水を貯めて、散水や植栽の水遣りに使用する。		
		○井戸水を利用し、洗車や散水等行う。		
ボランティア活動		○ロードボランティアの参加(ゴミ拾い、カーブミラー、ガードレールの清掃他)	濱 田 隆	令和6年5月31日
		○町内清掃の参加(ダンプでゴミ収集他)		
環境負荷の少ない工事		○リサイクル製品を使用する。(再生砕石、再生合材など)	濱 田 隆	令和6年5月31日
		○間伐材を利用した県産品を使用する。		
		○低騒音、排出ガス対策型重機を使用する。		
		○高炉セメントを使用する。		
		○粉じん防止のため散水等を行う。		
		○合材温度の低下を防ぐ為、シートをかけて運搬する。		
その他の活動		○手直し工事の削減に取り組む。	濱 田 隆 岡崎 静香	令和6年5月31日
		○朝礼、打合せ時に、作業員の健康状態、作業内容、手順、環境活動状況の確認をする。		
		○古切手、ブルタブ収集寄贈を行う。		

7. 環境経営目標の実績とその評価

(1) 本年度実績

項目	単位	基準年 H28.29年度 平均	目標 R5年度 (R5.6-R6.5)	実績 R5年度 (R5.6-R6.5)	実績/目標 (%)	評価
LPガス使用量	(kg)	1,232	1,100	884	80.3	○
燃料使用量 (ガソリン)	(ℓ)	17,776	17,050	12,148	71.2	○
燃料使用量 (軽油)	(ℓ)	46,392	44,700	37,515	83.9	○
燃料使用量 (灯油)	(ℓ)	1,036	1,010	925	91.5	○
電力使用量	(kWh)	10,186	10,000	10,540	105.4	×
CO ₂ 排出量	(kg-CO ₂)	172,582	165,976	135,492	81.6	○
産業廃棄物排出量	(t)	1,694	1,500	1,152	76.8	○
一般廃棄物排出量	(kg)	2,150	2,000	1,763	88.1	○
産業廃棄物再資源化率	(%)	100	100	100	100.0	○
水資源使用量	(m ³)	514	480	391	81.4	○
ボランティア活動	(回)	10	10回以上	10	100.0	○
環境負荷の少ない工事	(件)	49/49	対象となる 工事全件	56/56	100.0	○

※1 電力のCO₂発生量については、電気事業者別のCO₂排出係数 (H30年度実績)

(R2年1月7日公表) の四国電力の調整後排出係数0.528 (kg-CO₂ / kWh) を使用しています。

※2 環境負荷の少ない工事は、元請工事を対象としています。

(環境負荷の少ない工事=環境負荷の少ない工事実施件数/元請総工事件数)

- リサイクル製品を使用する。(再生砕石、再生合材など)
- 間伐材を利用した県産品の木材を使用
- 低騒音、排出ガス対策型重機の使用
- 高炉セメントの使用
- 粉じん防止のため、散水等を行う。
- 合材温度の低下を防ぐ為、シートをかけて運搬する。

【環境目標未達成理由】

電力使用量 夏期高温対策によりエアコンの使用が増加した。
温度、風量を管理し上手な使用を心掛けたい。

(2) 過去の実績

項目	単位	基準年 H28.29年度 平均	R2年 実績	R3年 実績	R4年 実績	R5年 実績
LPガス使用量	(kg)	1,232	978	1,102	811	884
燃料使用量 (ガソリン)	(ℓ)	17,776	22,201	12,655	11,974	12,148
燃料使用量 (軽油)	(ℓ)	46,392	41,373	34,315	33,334	37,515
燃料使用量 (灯油)	(ℓ)	1,036	975	1,075	1,478	925
電力使用量	(kWh)	10,186	10,600	10,073	10,774	10,540
CO ₂ 排出量	(kg-CO ₂)	172,582	169,213	129,197	125,586	135,492
売上高百万円あたりの CO2排出量原単位	(kg-CO2/百万円)	408	423	388	326	283
産業廃棄物排出量	(t)	1,694	1,808	1,182	887	1,152
一般廃棄物排出量	(kg)	2,150	2,082	1,923	1,968	1,763
産業廃棄物再資源化率	(%)	100	100	100	100	100
水資源使用量	(m ³)	514	494	472	410	391
ボランティア活動	(回)	10	10	10	10	10
環境に配慮した工事件数	(件)	49/49	39/39	33/33	45/45	56/56

8. 環境経営計画の取組結果とその評価

期間： 令和 5年 6月 ～ 令和 6年 5月

達成状況 ○：出来た △：ほぼ出来た ×：出来なかった

ガ ス	R5.6月	R5.7月	R5.8月	R5.9月	R5.10月	R5.11月	R5.12月	R6.1月	R6.2月	R6.3月	R6.4月	R6.5月
・無駄な使用はしないよう心がける。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・ガス漏れがないようにバルブ栓を閉める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・現場で使用するガスは、残ガスを捨てずに補充してもらう。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

ガ ソ リ ン	R5.6月	R5.7月	R5.8月	R5.9月	R5.10月	R5.11月	R5.12月	R6.1月	R6.2月	R6.3月	R6.4月	R6.5月
・アイドリングストップの徹底。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・車両、重機の空ふかしをしない。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・急発進、急停車をしない。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・ unnecessary 荷物は乗せない。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・タイヤの空気圧を点検する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・エコドライブシールの表示を行う。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・長期使用できるよう重機の修理・メンテナンスを行う。	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○
・舗装工事に使用する洗油(軽油)を20L缶から持運び容易な手動スプレーに変更する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

軽 油	R5.6月	R5.7月	R5.8月	R5.9月	R5.10月	R5.11月	R5.12月	R6.1月	R6.2月	R6.3月	R6.4月	R6.5月
・アイドリングストップの徹底。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・車両、重機の空ふかしをしない。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・急発進、急停車をしない。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・ unnecessary 荷物は乗せない。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・タイヤの空気圧を点検する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・エコドライブシールの表示を行う。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・重機の修理・メンテナンスを行い長期使用します。	○	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○
・舗装工事に使用する洗油(軽油)を20L缶から持運び容易な手動スプレーに変更する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

灯 油	R5.6月	R5.7月	R5.8月	R5.9月	R5.10月	R5.11月	R5.12月	R6.1月	R6.2月	R6.3月	R6.4月	R6.5月
・不在時はこまめに切る。							○	△	○	○		
・やかんを使用し、暖房の効率化を図る。							○	○	○	○		
・「ブラインド」を使用し熱を取り入れ暖房の使用を減らす。							○	○	○	○		
・時々、送風を廻し天井付近の暖かい空気を下に廻し室内の温度を一定化する。							○	○	○	○		

電 気	R5.6月	R5.7月	R5.8月	R5.9月	R5.10月	R5.11月	R5.12月	R6.1月	R6.2月	R6.3月	R6.4月	R6.5月
・不使用時の照明消灯及び空調停止の徹底。	○	△	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・節電シールの表示を行う。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・こまめに電源を切る。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・ unnecessary 電気製品のコンセントを抜く。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

産業廃棄物	R5.6月	R5.7月	R5.8月	R5.9月	R5.10月	R5.11月	R5.12月	R6.1月	R6.2月	R6.3月	R6.4月	R6.5月
・分別の徹底を図る。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・排出量の削減、リサイクルに取組む。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・マニフェスト管理の徹底。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・現場での端材を有効利用する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・現場での伐採予定の樹木を移植し、排出量削減、緑化の推進を行います。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

一般廃棄物	R5.6月	R5.7月	R5.8月	R5.9月	R5.10月	R5.11月	R5.12月	R6.1月	R6.2月	R6.3月	R6.4月	R6.5月
・分別の徹底を図る。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・使用済用紙の裏面を利用する。(メモ用紙など)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・リサイクル、詰め替え製品を使い廃棄を減らす。	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

水資源使用量削減	R5.6月	R5.7月	R5.8月	R5.9月	R5.10月	R5.11月	R5.12月	R6.1月	R6.2月	R6.3月	R6.4月	R6.5月
・蛇口はこまめに閉める。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・節水シールの表示を行う。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・雨水を貯めて、散水植栽の水遣りに使用する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・井戸水を利用し、洗車や散水等行う。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

ボランティア活動	R5.6月	R5.7月	R5.8月	R5.9月	R5.10月	R5.11月	R5.12月	R6.1月	R6.2月	R6.3月	R6.4月	R6.5月
・ロードボランティアの参加(ゴミ拾い、カーブミラー、ガードレールの清掃他)						○						○
・町内清掃の参加(ゴミ箱でゴミ収集他)	○	○	○	○	○	○	○		○		○	○

環境負荷の少ない工事	R5.6月	R5.7月	R5.8月	R5.9月	R5.10月	R5.11月	R5.12月	R6.1月	R6.2月	R6.3月	R6.4月	R6.5月
・リサイクル製品を使用する。(再生砕石、再生合材など)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・間伐材を利用した県産品を使用する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・低騒音、排出ガス対策型重機を使用する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・高炉セメントを使用する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・粉じん防止のため散水等を行う。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・合材温度の低下を防ぐ為シートをかけて運搬する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

その他の活動	R5.6月	R5.7月	R5.8月	R5.9月	R5.10月	R5.11月	R5.12月	R6.1月	R6.2月	R6.3月	R6.4月	R6.5月
・手直し工事の削減に取組む。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・朝礼、打合せ時に作業員の健康状態、作業内容、手順、環境活動状況の確認をする。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
・古切手、プルタブ収集寄贈を行う。		○					○					

9. 次年度の環境経営目標

(1) 単年度目標

項 目	単 位	基準年 H28.29年度 平均	目標 R6年度 R6.6-R7.5
LPガス使用量	(kg)	1,232	1,050
燃料使用量 (ガソリン)	(ℓ)	17,776	17,000
燃料使用量 (軽油)	(ℓ)	46,392	44,600
燃料使用量 (灯油)	(ℓ)	1,036	1,000
電気使用量	(kWh)	10,186	9,950
CO ₂ 排出量	(kg-CO ₂)	172,582	165,401
産業廃棄物排出量	(t)	1,694	1,450
一般廃棄物排出量	(kg)	2,150	1,950
産業廃棄物再資源化率	(%)	100	100
水資源使用量	(m ³)	514	470
ボランティア活動	(回)	10	10
環境負荷の少ない 工事件数	(件)	49/49	対象となる 工事全件

※1. 電力のCO₂発生量については、電気事業者別のCO₂排出係数（H30年度実績）

（R2年1月7日公表）の四国電力の調整後排出係数0.528（kg-CO₂ / kWh）を使用しています。

※2. 環境負荷の少ない工事は、元請工事を対象としています。

（環境負荷の少ない工事＝環境負荷の少ない工事実施件数／元請総工事件数）

○リサイクル製品を使用する。（再生砕石、再生合材など）

○間伐材を利用した県産品の木材を使用

○低騒音、排出ガス対策型重機の使用

○高炉セメントの使用

○粉じん防止のため、散水等を行う。

○合材温度の低下を防ぐ為、シートをかけて運搬する。

(2) 中長期目標

項 目	単 位	基準年 H28.29年度平均	R6年度 目標	R7年度 目標	R8年度 目標
LPガス使用量	(kg)	1,232	1,050	1,000	990
燃料使用量 (ガソリン)	(ℓ)	17,776	17,000	16,950	16,940
燃料使用量 (軽油)	(ℓ)	46,392	0	44,500	44,490
燃料使用量 (灯油)	(ℓ)	1,036	1,000	990	980
電気使用量	(kWh)	10,186	9,950	9,900	9,890
CO ₂ 排出量	(kg-CO ₂)	172,582	165,401	164,826	164,717
産業廃棄物排出量	(t)	1,694	1,450	1,400	1,390
一般廃棄物排出量	(kg)	2,150	1,950	1,900	1,890
産業廃棄物再資源化率	(%)	100	100	100	100
水資源使用量	(m ³)	514	470	460	450
ボランティア活動	(回)	10	10	10	10
環境負荷の少ない 工事件数	(件)	49/49	対象となる 工事全件	対象となる 工事全件	対象となる 工事全件

10. 次年度の環境経営計画の取組内容

期間： 令和6年6月 ～ 令和7年5月

項 目		取 組 内 容	担当者	期限
CO2排出量 削減	ガス使用量	○無駄な使用はしないよう心がける。	濱 田 隆	令和7年5月31日
	削減	○ガス漏れがないようにケッチ栓を閉める。		
		○現場で使用するブローガスは、残ガスを捨てずに補充してもらう。		
	燃料使用量	○アイドリングストップの徹底	濱 田 隆 岡崎 静香	令和7年5月31日
	削減	○車両、重機の空ふかしをしない。		
		○急発進、急停車をしない。		
		○不必要な荷物は乗せない。		
		○タイヤの空気圧を点検する。		
		○エコドライブシールの表示を行う。		
		○長期使用できるよう重機の修理・メンテナンスを行う。		
		○舗装工事に使用する洗湯(軽油)を20L缶から持運び容易な手動スプレーに変更する。		
	灯油使用量	○不在時はこまめに切る。	岡崎 静香	令和7年5月31日
	削減	○やかんを使用し暖房の効率化を図る。		
		○ブラインドを使用し、熱を取入れ暖房の使用を減らす。		
		○時々、送風を廻し天井付近の暖かい空気を下に廻し室内の温度を一定化する。		
	電力使用量	○不使用時の照明消灯及び空調停止の徹底	岡崎 静香	令和7年5月31日
	削減	○節電シールの表示を行う。		
		○こまめに電源を切る。		
		○不必要な電気製品はコンセントを抜く。		
産業廃棄物		○分別の徹底を図る。	濱 田 隆	令和7年5月31日
		○排出量の削減、リサイクル化に取り組む。		
		○マニフェスト管理の徹底。		
		○現場での端材を有効利用する。		
		○現場での伐採予定の樹木を移植し、排出量削減、緑化の推進を行います。		
一般廃棄物		○分別の徹底を図る。	岡崎 静香	令和7年5月31日
		○使用済用紙の裏面を利用する。(メモ用紙など)		
		○リサイクル、詰め替え製品を使い、廃棄を減らす。		
水資源使用量削減		○蛇口はこまめに閉める。	岡崎 静香	令和7年5月31日
		○節水シールの表示行う。		
		○雨水を貯めて、散水や植栽の水遣りに使用する。		
		○井戸水を利用し、洗車や散水等行う。		
ボランティア活動		○ロードボランティアの参加(ゴミ拾い、カーブミラー、ガードレールの清掃他)	濱 田 隆	令和7年5月31日
		○町内清掃の参加(ダンプでゴミ収集他)		
環境負荷の少ない工事		○リサイクル製品を使用する。(再生砕石、再生合材など)	濱 田 隆	令和7年5月31日
		○間伐材を利用した県産品を使用する。		
		○低騒音、排出ガス対策型重機を使用する。		
		○高炉セメントを使用する。		
		○粉じん防止のため散水等を行う。		
		○合材温度の低下を防ぐ為シートをかけて運搬する。		
その他の活動		○手直し工事の削減に取り組む。	濱 田 隆 岡崎 静香	令和7年5月31日
		○朝礼、打合せ時に、作業員の健康状態、作業内容、手順、環境活動状況の確認をする。		
		○古切手、プルタブ収集寄贈を行う。		

11. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

(1)環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果

令和6年6月10日

法規名	適用条項	具体的内容	点検頻度 測定時期	遵守状況	担当者
廃棄の処理及び清掃に関する法律	第3条	○事業者の責務 (事業活動に伴って生じた廃棄物を適正処理)	6ヶ月に1回	○	濱田 隆
	第12条	○事業者の処理 (産業廃棄物の運搬、処分までの一連の作業を適正化)	6ヶ月に1回	○	濱田 隆
	第12条の10、 11	○多量排出事業者(年間1,000 t 以上)の計画の都 道府県知事への提出・報告	年に1回	○	濱田 隆
	第12条の三	○産業廃棄物管理票(マニフェスト)の交付	6ヶ月に1回	○	濱田 隆
	第12条の三 7項	○マニフェスト交付状況報告書の作成及び 都道府県知事(高知県知事)への提出	年に1回	○	濱田 隆
騒音規制法	第14条	○特定建設作業の実施の届出 (建設作業開始7日前までに市町村長に届出)	6ヶ月に1回	○	濱田 隆
振動規制法	第14条	○特定建設作業の実施の届出 (建設作業開始7日前までに市町村長に届出)	6ヶ月に1回	○	濱田 隆
建設工事に係る資材の再資源化 等に関する法律 (建設リサイクル法)		○建設資材廃棄物の発生抑制、分別解体等及び 建設資材廃棄物の再資源化等費用の低減努力 ○建設資材廃棄物の再資源化により得られた建 設資材を使用する努力	6ヶ月に1回	○	濱田 隆
大気汚染防止法	第18条	○特定粉じん排出作業を行う場合の届出(14日以内) 作業基準の遵守	6ヶ月に1回	○	岡崎 静香
浄化槽法	第10条	○年1回の浄化槽の清掃、年4回の保守点検の実施	年に1回 年に4回	○	岡崎 静香
	第11条	○年1回水質検査の実施	年に1回	○	岡崎 静香
フロン排出抑制法	第16条	○第1種特定製品(業務用エアコン、製氷機)の簡易点検 と記録の保管	3ヶ月に1回	○	岡崎 静香
高知県環境条例	第6条	○事業者の責務(事業活動による公害の防止、必要な 措置。適正な処理。環境負荷の低減)	6ヶ月に1回	○	濱田 隆
高知県ふれあいの道づくり 支援事業	第4条	○作業の安全 (法令を守り自己の責任で作業を行うこと。)	6ヶ月に1回	○	濱田 隆
	第5条	○ロード・ランティ7のごみの処分 (市町村の分別方法によって適正に処分する事)	6ヶ月に1回	○	濱田 隆
佐川町環境美化条例	第5条	○事業者の責務 (ゴミ等の散乱防止及び最資源化の促進)	年に1回	○	岡崎 静香

(2) 環境関連法規等の違反、訴訟等の有無

令和5年6月1日より令和6年5月31日迄、環境関連法規等への違反はありません。なお、関係当局より違反、訴訟等の指摘はありません。

12. 代表者による全体評価と見直し・指示

令和6年9月30日

■定期見直し

□臨時見直し

見直しに必要な情報				代表者による見直し																																													
環境管理責任者の報告及び改善提案				変更の必要性の有無・指示事項																																													
【取組状況の評価結果】 ①環境関連法規制等の遵守状況 遵守している。 ②問題点の是正処置及び予防処置の状況 ありませんでした。 ③前回までの代表者の指示事項への対応 特にありません。 <改善提案> 【目標・環境経営計画の達成状況】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標項目</th> <th>目標値 達成状況</th> <th>計画 達成状況</th> <th>コメント (目標値、活動計画に対するコメント)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ガス削減</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>残ガス補充し無駄な使用を抑えました</td> </tr> <tr> <td>燃料削減・ガソリン</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>車に負担のかからない運転を心掛けました</td> </tr> <tr> <td>燃料削減・軽油</td> <td>○</td> <td>△</td> <td>削減に取組んだが手入れの時間が充分に取れなかった</td> </tr> <tr> <td>灯油削減</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>こまめに切り削減に取組みました</td> </tr> <tr> <td>電力削減</td> <td>×</td> <td>△</td> <td>高温対策の為エアコンの使用が増加しました</td> </tr> <tr> <td>産業廃棄物削減</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>廃材は再利用し削減に取組みました</td> </tr> <tr> <td>一般廃棄物削減</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>紙や袋の再利用しすぐ捨てない取組みをしました</td> </tr> <tr> <td>水資源削減</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>井戸水を利用し節水に取組みました</td> </tr> <tr> <td>ボランティア活動</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>町内清掃に参加しました</td> </tr> <tr> <td>環境負荷工事</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>リサイクル製品、排ガス対策の重機を使用しました</td> </tr> </tbody> </table>				目標項目	目標値 達成状況	計画 達成状況	コメント (目標値、活動計画に対するコメント)	ガス削減	○	○	残ガス補充し無駄な使用を抑えました	燃料削減・ガソリン	○	○	車に負担のかからない運転を心掛けました	燃料削減・軽油	○	△	削減に取組んだが手入れの時間が充分に取れなかった	灯油削減	○	○	こまめに切り削減に取組みました	電力削減	×	△	高温対策の為エアコンの使用が増加しました	産業廃棄物削減	○	○	廃材は再利用し削減に取組みました	一般廃棄物削減	○	○	紙や袋の再利用しすぐ捨てない取組みをしました	水資源削減	○	○	井戸水を利用し節水に取組みました	ボランティア活動	○	○	町内清掃に参加しました	環境負荷工事	○	○	リサイクル製品、排ガス対策の重機を使用しました	【環境経営方針】 変更の必要性： □有 ■無し 当社の事業内容に沿っていると思われる。 現行通り遂行する。	
				目標項目	目標値 達成状況	計画 達成状況	コメント (目標値、活動計画に対するコメント)																																										
				ガス削減	○	○	残ガス補充し無駄な使用を抑えました																																										
				燃料削減・ガソリン	○	○	車に負担のかからない運転を心掛けました																																										
				燃料削減・軽油	○	△	削減に取組んだが手入れの時間が充分に取れなかった																																										
				灯油削減	○	○	こまめに切り削減に取組みました																																										
				電力削減	×	△	高温対策の為エアコンの使用が増加しました																																										
				産業廃棄物削減	○	○	廃材は再利用し削減に取組みました																																										
				一般廃棄物削減	○	○	紙や袋の再利用しすぐ捨てない取組みをしました																																										
				水資源削減	○	○	井戸水を利用し節水に取組みました																																										
ボランティア活動	○	○	町内清掃に参加しました																																														
環境負荷工事	○	○	リサイクル製品、排ガス対策の重機を使用しました																																														
【環境経営目標・環境経営計画】 変更の必要性： □有 ■無し 変更なし。																																																	
【環境管理組織体制】 変更の必要性： □有 ■無し 変更なし。																																																	
【その他】 変更の必要性： □有 ■無し 変更なし。 改善点を見直し、アクションを継続していきたい。																																																	
【総括】 当社では、持続可能な社会の実現に向け、アクションを事業の中心に据え、積極的に取組んでまいりました。エネルギー効率の向上、資源の有効利用、廃棄物の削減、重機車両などから出るCO2の削減といった取組を着実に進めてきました。また、環境配慮だけでなく、地域社会の発展にも貢献していくことを目指し社員一人ひとりが意識を持ち、取組んできました。今後も環境に対する責任を全うし、次世代に誇れる社会基盤を築く為にも、一丸となり取組んでまいりたいと思います。アクション21はシステムとして有効に機能しています。																																																	
【周囲の変化の状況】 ①外部コミュニケーション記録より 苦情、要望等ありませんでした。 ②環境関連法規制等の動向他 なし。 <改善提案> なし。																																																	

13. その他の取組

自然保護団体への支援

《 2019年9月 継続して参加した功績を評価され、部会長表彰をいただきました。》

支援団体	支援内容	支援年
環境の杜こうち	交通エコポイント活用社会還元事業	2012年
環境の杜こうち	交通エコポイント活用社会還元事業	2013年
環境の杜こうち	交通エコポイント活用社会還元事業	2015年
環境の杜こうち	交通エコポイント活用社会還元事業	2016年
環境の杜こうち	交通エコポイント活用社会還元事業	2017年
環境の杜こうち	交通エコポイント活用社会還元事業	2018年
環境の杜こうち	交通エコポイント活用社会還元事業	2019年
環境の杜こうち	交通エコポイント活用社会還元事業	2020年
環境の杜こうち	交通エコポイント活用社会還元事業	2021年

※交通エコポイント活用社会還元事業により、公共交通で利用できる「ですか」ICカードを無料で貸出し、県内小学生に自動車の利用に比べて温暖化ガスの排出が少ない公共交通を体験してもらおうという環境エコ活動に参加しています。

その他取組

- ・ 現場で伐採予定の樹木を移植し、緑化の推進を行っています。
- ・ 現場で余った合材は、現場近くの穴や路肩、事務所の補修などに利用しています。



廃材や使用しない木材パレットを分解し、保管庫や棚など再利用しています。



現場で出た自転車置き場を廃棄せず繋げて高さを出し車庫として再利用しています。



事務所敷地内には、廃材となったブロック、魚梁瀬杉のタイルを敷き再利用しています。



官民協働によるメガソーラー発電事業に参加しています。



エコアクション21中央事務局より感謝状を頂きました。